がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	プロトコール名
	乳癌	ラパチニブ＋カペシタビン
投与予定	休薬を含めて 1クール　21　日　可能な限り施行	

カペシタビン　1日2回朝夕食後　2週間投与	カペシタビン　休薬
ラパチニブ　1250mg/body/回　1日1回　食事前後1時間を避けて　連日投与	

day1　day8　day15　day21

1クール21日

カペシタビン（1000mg/㎡）			
1.36㎡未満	2400mg/body/日	1日2回朝夕食後	14日間投与 7日間休薬
1.36～1.66㎡未満	3000mg/body/日		
1.66～1.96㎡未満	3600mg/body/日		
1.96㎡以上	4200mg/body/日		

有害事象により休薬・減量又は中止する場合には、有害事象の症状・重症度等に応じた目安があるので考慮すること
＜下記症例に使用＞
HER2過剰発現乳癌
アンスラサイクリン系、タキサン系およびトラスツズマブ既治療症例
カペシタビン未治療症例

薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	薬価最小組み合わせ	備　考
カペシタビン	プロトコール登録時のカペシタビン投与基準量は上記表参照		mg/body		記載投与量は1日の投与量
ラパチニブ	1250mg		1250mg		食事前後1時間を避けて

併用内服薬	用量（1日量）	用法	投与期間

備考	